区分	臨床・専門分野	授業科目名	化学分析検査学実習	単位数	1単位
対象学年	2年次	開講時期	前期 ・(後期)・ 通年	講義形態	講義 ・(実習)
担当教員名	東　秀次	実務経験	(有)・無	実務経験内容	検査センター勤務

授業の目的・目標
各測定項目の測定原理の理解と実習
生化学的意義・臨床的意義を理解する。
検査結果において基礎的精度管理の理解と実習
各機器の操作の理解

成績評価の方法
定期試験およびプリント提出

授業の概要・授業方針
実際に機器、試薬を用いて測定を行い、原理、測定法の理解。
実習の解説。

テキスト・参考資料等
臨床化学検査学/医歯薬出版

授業計画	講師
第1回　LD活性測定	東　秀次
第2回　ALP活性測定	東　秀次
第3回　ALP活性測定実習（抗凝固剤との相違）	東　秀次
第4回　添加回収試験	東　秀次
第5回　添加回収試験解説	東　秀次
第6回　AST・ALT測定実習	東　秀次
第7回　AST・ALT測定実習解説	東　秀次
第8回　まとめ	東　秀次